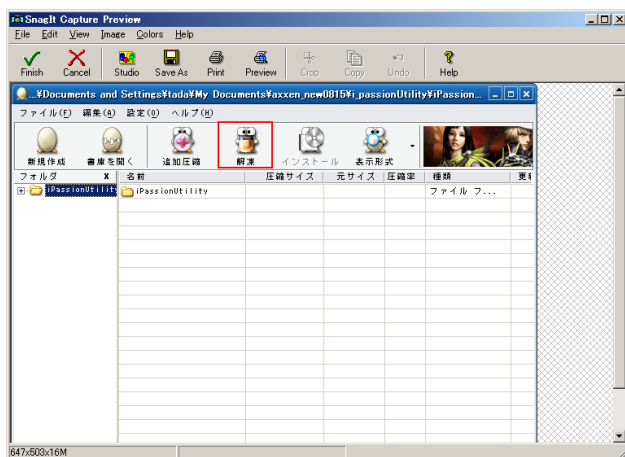
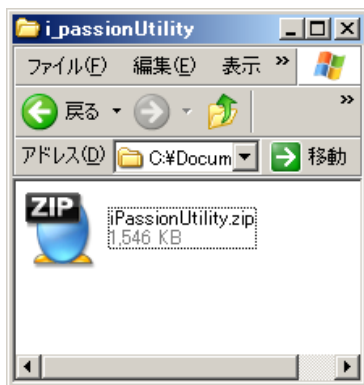


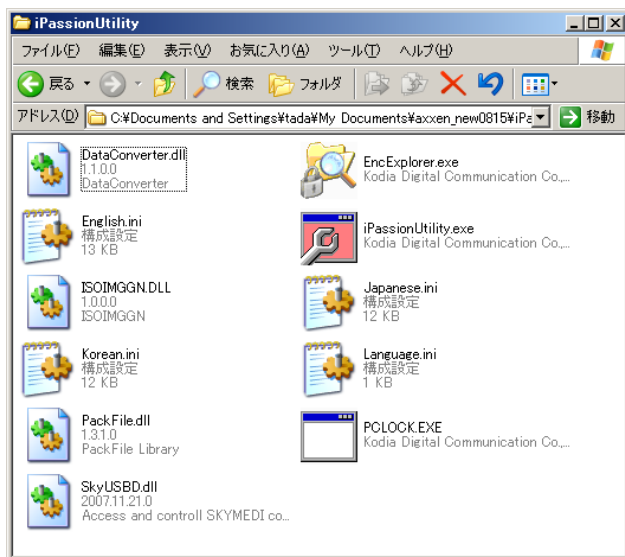
i-Passion ユーティリティマニュアル

1. ダウンロードしたファイルの解凍方法

当社 WEB サイトからダウンロードしたファイルは、zip 圧縮されています。解凍ツールを使用して解凍してからご使用ください。



iPassionUtility.zip ファイルを解凍すると下記ファイルが解凍されます。



iPassionUtility.exe を実行してユーティリティソフトウェアを起動します。

i-Passion ユーティリティは、Axxen 社製の i-Passion Craft、Lux、Pearl で使用可能なユーティリティソフトウェアです。

動作環境は、Windows2000 SP4, Windows XP SP2, Windows VISTA となっております。

Windows 98 では動作しませんので予めご了承ください。

2. I-Passion Utility の操作方法



メニュー画面には「ドライブ設定」「パスワード認証」「パスワード変更」「PC ロック」「バックアップ」「ファイル暗号化」ボタンが用意されています。各ボタンをクリックすると設定画面が開きます。

ドライブ設定

「ドライブ設定」では USB メモリ内に一般領域、セキュリティ領域、CD-ROMドライブを設定することができます。



各アイコンをクリックすることにより、設定項目がアクティブになり設定が可能になります。アクティブになるとボタンの色が水色に変わります。




一般領域(リムーバブルドライブ)



セキュリティ領域(パスワード付リムーバブルドライブ)

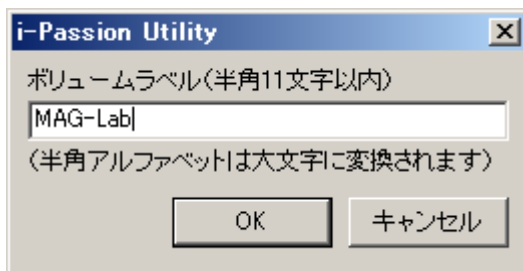


CD-ROM ドライブ

1、 一般領域(リムーバブルドライブ)設定

誰でもアクセス可能な領域を設定します。①には、一般領域として使用したい容量を入力します。「容量を自動設定」のチェックボックスにチェックを入れておくと自動的にドライブ容量を認識します。

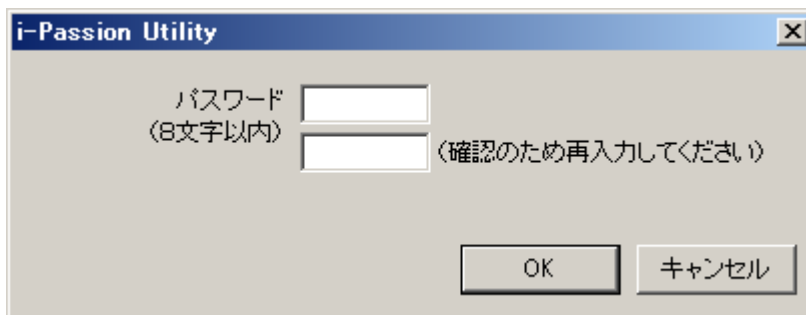
「ドライブ設定」ボタンをクリックすると USB ドライブのボリュームラベルを任意に設定することができます。



2、 セキュリティ領域(パスワード付リムーバブルドライブ)設定

パスワードで管理された領域を設定します。②には、セキュリティ領域として使用したい容量を入力します。

「ドライブ設定」ボタンをクリックするとセキュリティ領域にアクセスする為のパスワードを設定することができます。



3、 CD-ROMドライブ設定

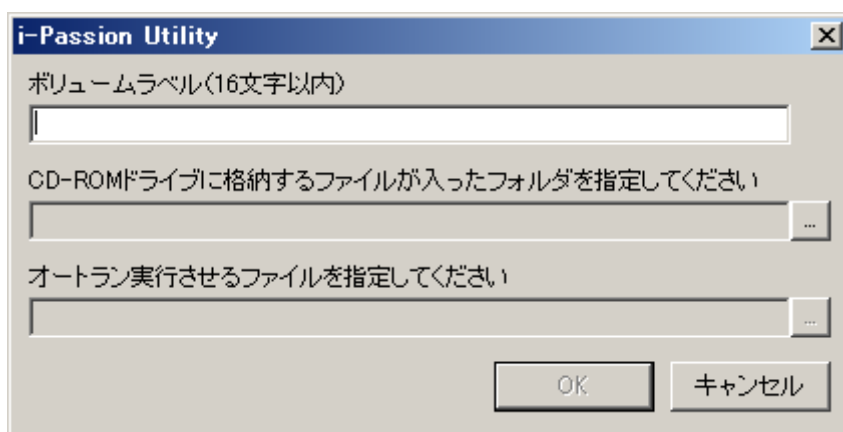
USBメモリ内にCD-ROMドライブ領域を作成しオートランファイルを設定することができます。

①【ボリュームラベル】

CD-ROMドライブに使用するボリュームラベルを(16文字以内)で入力します。

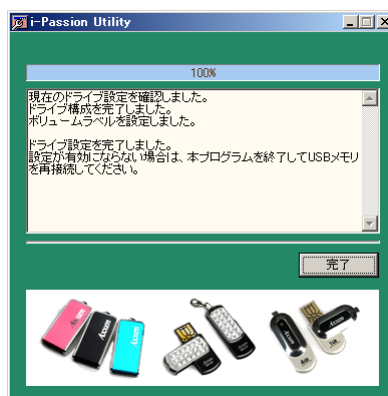
②CD-ROMドライブに格納するファイルが入ったフォルダを指定します。

③オートランを実行させるファイルを指定します。



各ドライブの領域設定が終了したら「次へ」ボタンをクリックします。

フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてください。

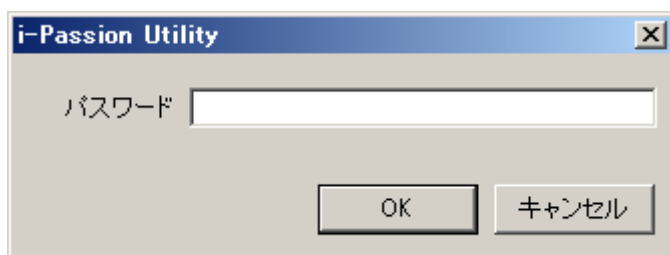


パスワード認証

セキュリティ領域の設定を行った場合は、「パスワード認証」ボタンをクリックしてセキュリティ領域へアクセスすることができます。



「ドライブ設定」で設定したパスワードを使ってセキュリティ領域にアクセスすることができます。



パスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

セキュリティ領域にログインするとメニュー画面の「パスワード認証」ボタンが「ログアウト」に変わります。



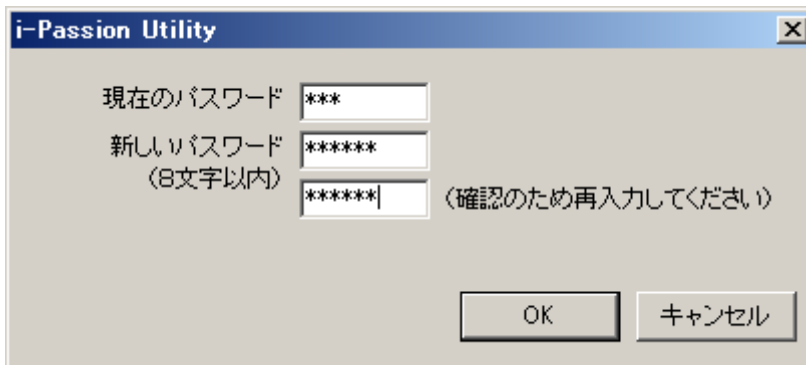
一般領域に戻る場合は「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

【注意事項】 一般領域とセキュリティ領域を同時に表示することはできません。また、一般領域とセキュリティ領域はおなじボリュームラベルを使用します。

パスワード変更



セキュリティ領域にアクセスする為のパスワードを変更することができます。

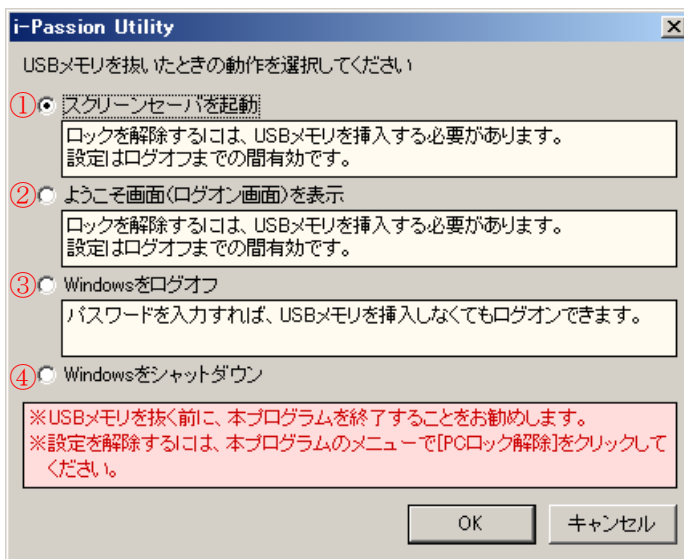


現在のパスワード、新しいパスワード、確認のために再度新しいパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。

PC ロック



「PC ロック」画面では、USB メモリを PC から抜いた時の動作を設定することができます。



① スクリーンセーバーを起動

USBメモリを抜くと、スクリーンセーバーが起動します。解除するには再度USBメモリを挿入する必要があります。

② ようこそ画面(ログオン画面)を表示

USBメモリを抜くと、ログオン画面に切り替わります。解除するには再度USBメモリを挿入する必要があります。

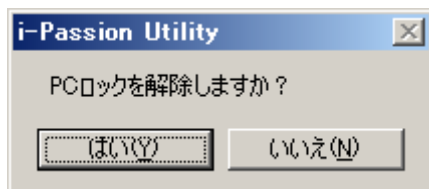
③ Windows をログオフ

USBメモリを抜くと、Windows がログオフされます。

④ Windows をシャットダウン

USBメモリを抜くとWindows がシャットダウンします。

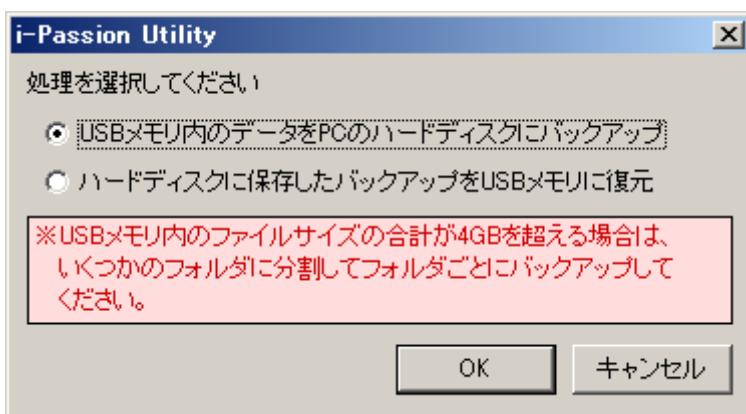
- * USBメモリを抜く前に本プログラムを終了してください
- * 設定を解除するには、メニュー画面から「PCロック解除」を選択します。



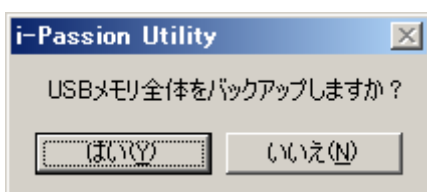
バックアップ



バックアップ機能は、USBメモリのデータをハードディスク等にバックアップする機能です。一般領域、セキュリティ領域の両方を使用している場合は、各領域を別々にバックアップする必要があります。

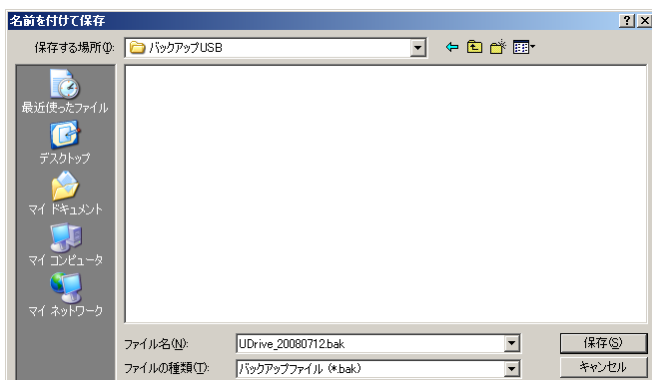


「USBメモリ内のデータをPCのハードディスクにバックアップ」のラジオボタンをオンにして「OK」をクリックします。

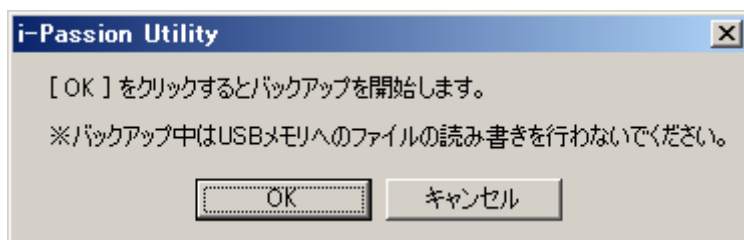


USBメモリ全体をバックアップしますか？ダイアログが表示されますので「はい」をクリックします。

バックアップ先を指定して「保存」をクリックします。バックアップされるファイルの拡張子は、*.bakとなります。



「OK」をクリックしてバックアップを開始します。

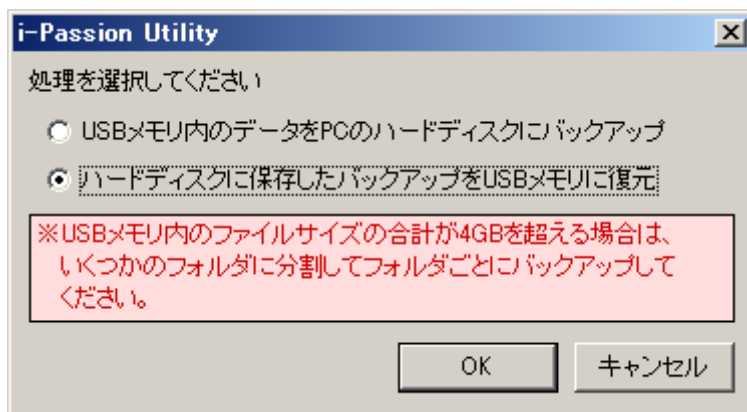


バックアップが終了すると下記ダイアログが表示されますので「OK」をクリックして終了します。

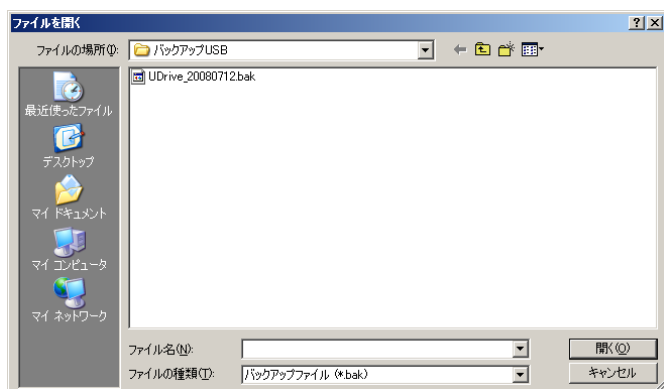


復元

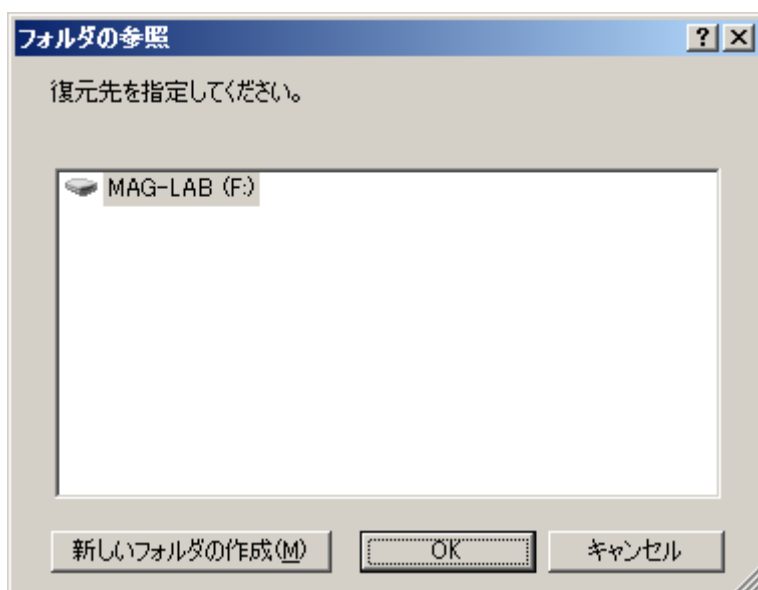
ハードディスクにバックアップしたファイルを USB メモリに復元する場合は、「ハードディスクに保存したバックアップを USB メモリに復元」ラジオボタンをアクティブにして「OK」をクリックします。



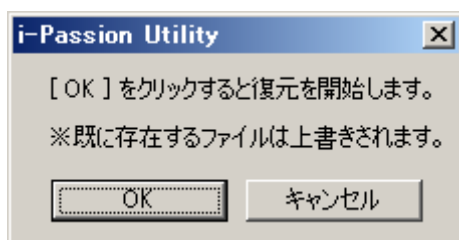
ファイルを開くダイアログが表示されますので復元したいファイルを選択して「開く」をクリックします。



フォルダの参照ダイアログが表示されます。
復元先のドライブを指定して「OK」をクリックします。



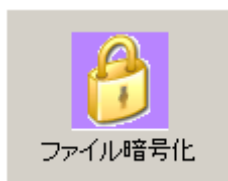
「OK」をクリックして復元を開始します。
既に存在するファイルは上書きされますのでご注意ください。



「ファイルの復元を完了しました」ダイアログが表示されますので「OK」をクリックして終了します。



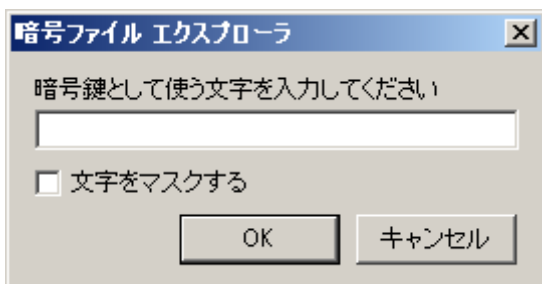
ファイル暗号化



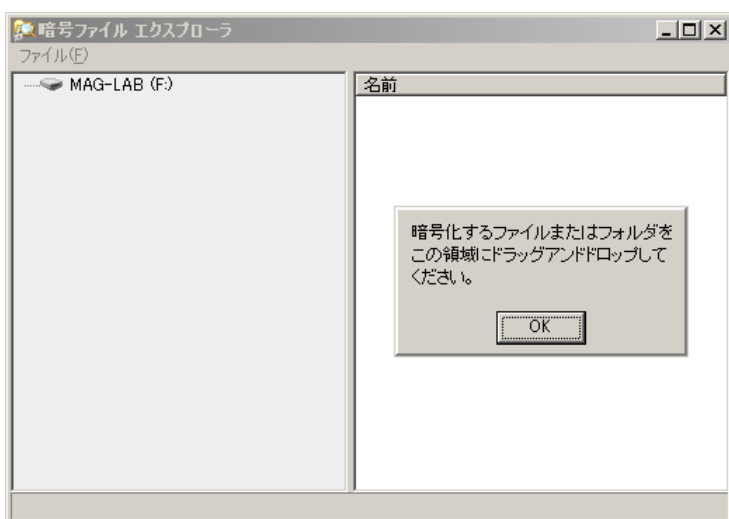
ファイル暗号化機能は、USB メモリに機密ファイル等を入れて持ち運ぶ場合に便利な機能です。USB メモリ内に暗号化して書き込まれたファイルを開くためには、暗号化したときに使用したパスワードが必要となります。このパスワードと本ソフトウェアがないとファイルを復元することはできません。



「はい」を選択してファイル圧縮プログラムを起動します。

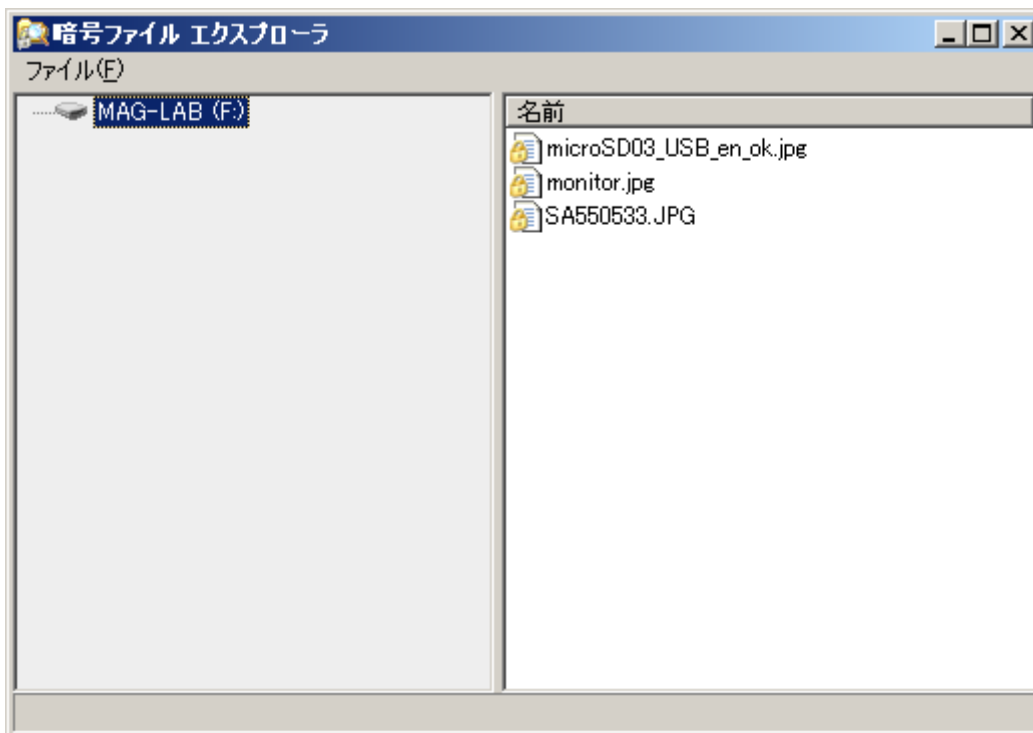


暗号鍵として使用するパスワードを入力して「OK」をクリックします。

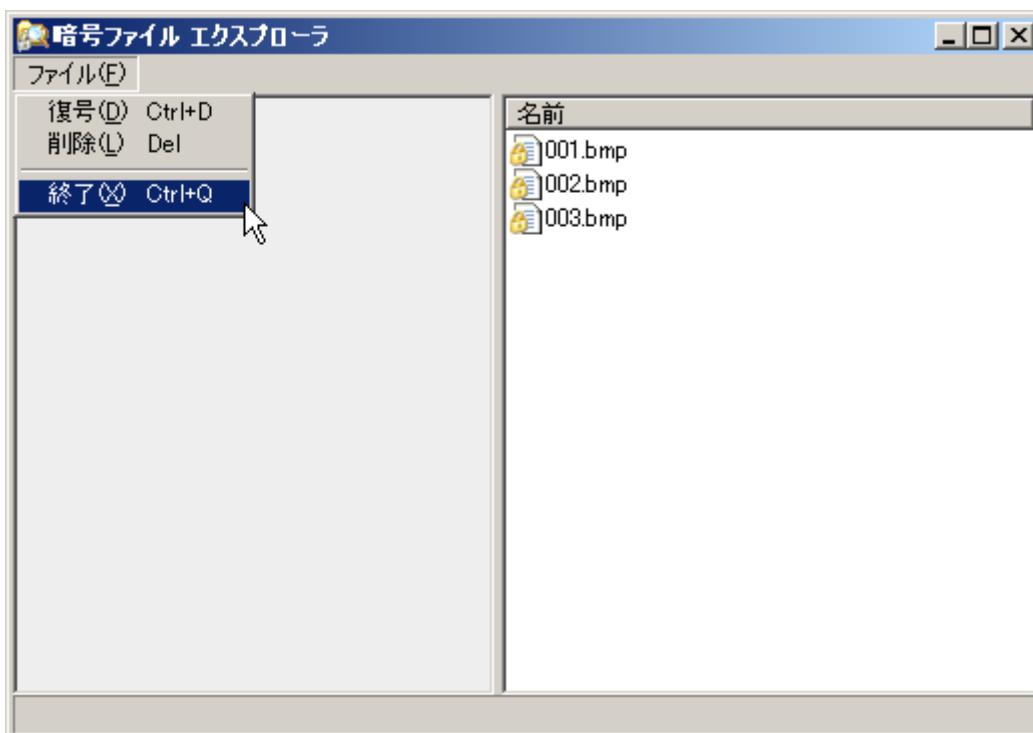


暗号ファイルエクスプローラが起動します。画面右側に暗号化したいファイルをドラック&ドロップしてファイルの暗号化を行います。「OK」をクリックしてから作業を進めます。

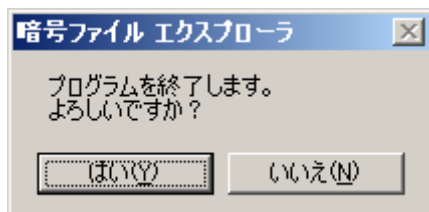
暗号ファイルエクスプローラ画面右側に暗号化したいファイルをドラッグ & ドロップします。



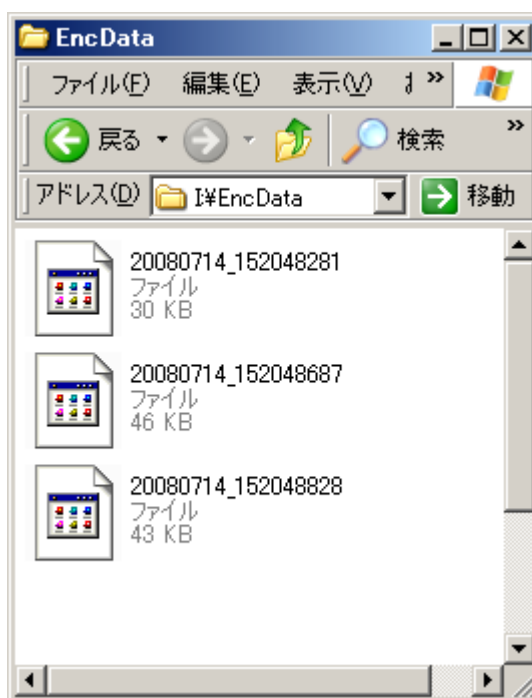
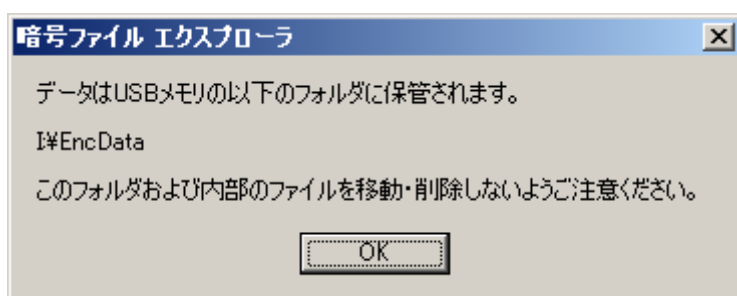
ファイルから「終了」を選択します。



「はい」をクリックしてプログラムを終了します。

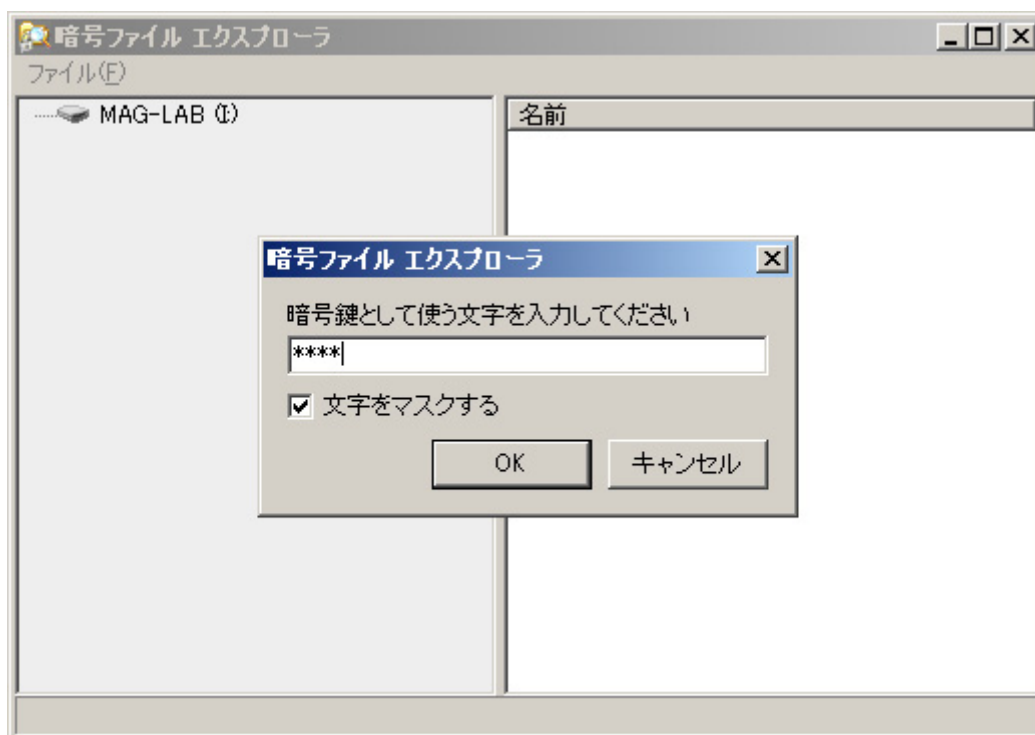


暗号化されたファイルは USB メモリ内のルートディレクトリに自動生成された「EncData」フォルダ内に格納されます。このフォルダ、フォルダ内のファイルを移動、削除するとファイルの復元ができませんのでご注意ください。

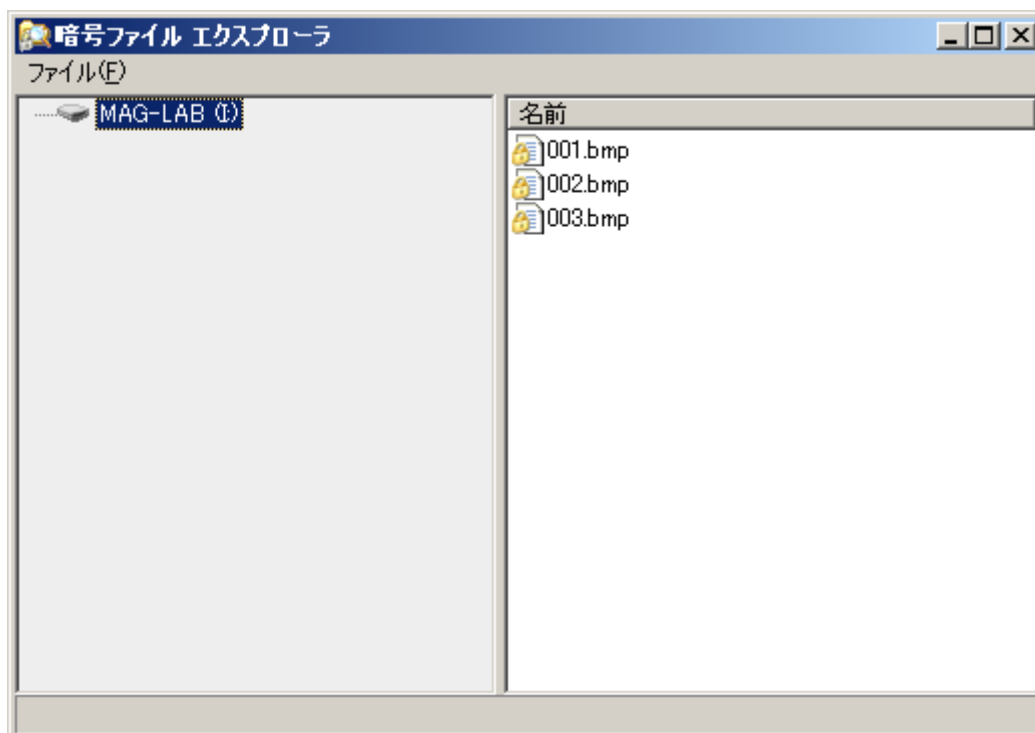


暗号化したファイルの復号

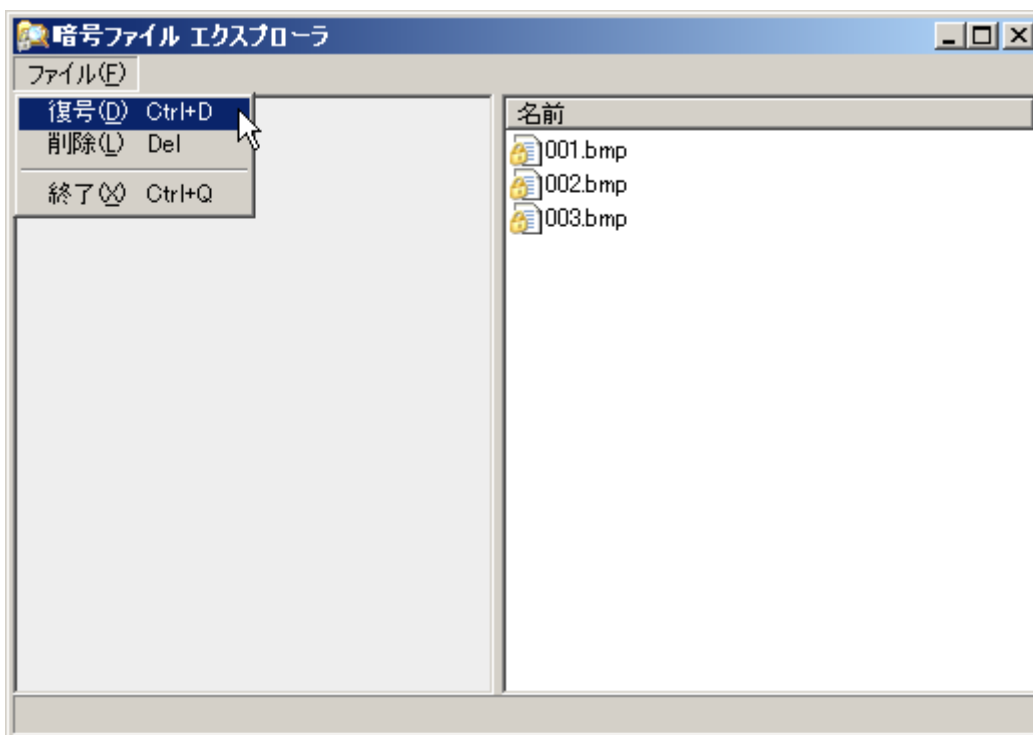
暗号化したときに使用したパスワードを入力して「OK」をクリックします。



暗号化したフォルダもしくはファイルが画面右側に表示されます。

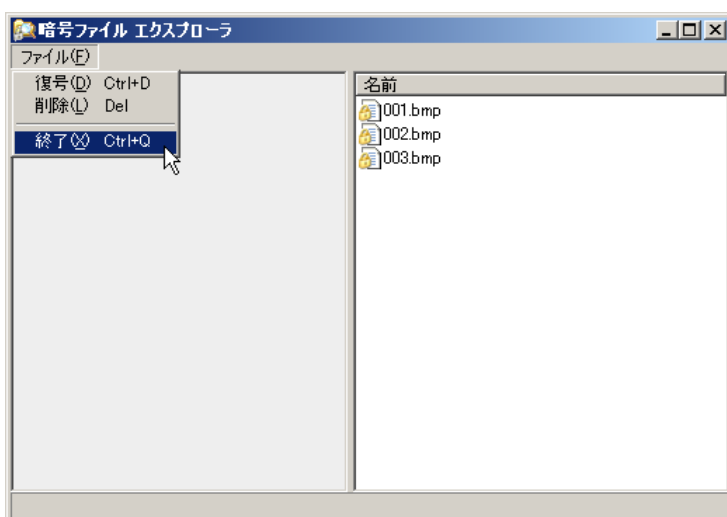


ファイルから「復号」を選択します。

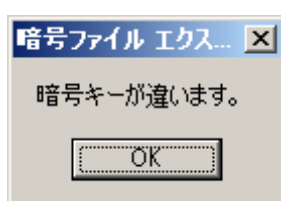
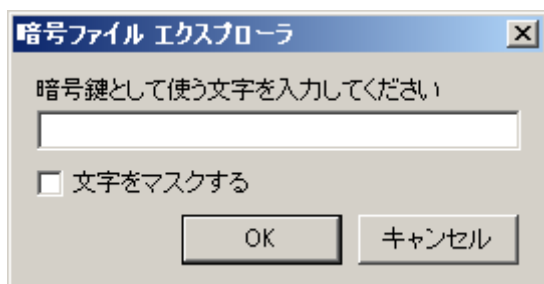


ファイルの復号先を選択すると暗号化された USB メモリ内のファイルが指定したハードディスクの場所に復号されて保存されます。

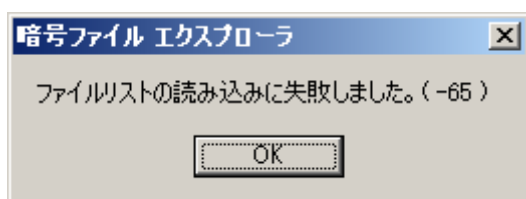
ファイルから「終了」を選択してプログラムを閉じます。



ファイル暗号化機能を再度使用する場合に暗号鍵入力画面で間違った鍵を記入した場合、暗号キーが違います。とエラーメッセージが表示されます。



「OK」をクリックするとファイルリストの読み込みに失敗しました。(-65)と表示されます。
「OK」をクリックして終了します。



暗号キーがわからなくなるとファイルの復号ができなくなりますのでご注意ください。

i-Passion Utility に関するお問い合わせ先:

(株)磁気研究所 サポートデスク

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町 1-17

TEL03-3253-5823

Mail:support@mag-labo.com